

その他の保健衛生業－その他における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	8～9	利用者宅にて移動介助の際、腰がギグっとなり、力が入らなくなった。	54	30 ～ 49
2	13～14	店舗内でお客様の体（腰椎）をほぐそうと体勢を変えた時、左腰がぐきっとなった後、左腰に激痛が走り、左足がしびれ、体勢が崩れた。ぎっくり腰の一步手前の状態となり痛みがある状態で仕事をしたことにより、炎症が起こっている。	25	—
3	16～17	以前から腰に痛みがあり通院していたが、腰椎椎間板ヘルニアと診断され2週間の安静が必要となった。	40	10 ～ 29
6	11～ 12	利用者宅にて立位介助で抱き起こしている際、利用者の全身脱力を感じたため、ベッドへ戻す時に腰に衝撃が走り、椎間板を損傷した。当日は早退し安静にしていたが、痛みがひどくなった。	30	1 ～ 9
6	9～ 10	害虫駆除のため押し入れを開け、開口部へ入る際に、左足→右足→左足の順に進み、足を床につけた途端に激痛がして、左膝の皿がパンパンに腫れ、足を曲げることが出来なくなった。	22	10 ～ 29
9	10～ 11	利用者宅のトイレにて、トイレ介助中、オムツ交換の為、利用者に立位になってもらった時、利用者が後ろに倒れそうになったので、利用者の腰を抱えた際、腰に痛みが走った、痛みを感じながらも数日業務を継続していたが、段々と痛みが強くなり、受診する。	48	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html